

働き方改革推進支援助成金（団体推進コース）の活動実績

令和8年2月3日

丸亀商工会議所では、深刻化する人手不足への対策と働き方改革を推進するため、「働き方改革推進支援助成金（団体推進コース）」を活用した人材確保支援事業を実施いたしました。本事業を通じて得られた成果や事業の様子を報告いたします。

【活動報告】人材確保・採用力向上支援事業の成果

1. 採用力向上セミナーの開催（令和8年11月11日（火））

中小企業が抱える「採用ノウハウの不足」を解消するため、最新の求職者動向や自社の魅力を伝えるためのノウハウ、自社に合う人材を見極める極意を学ぶセミナーを開催しました。

日 時：令和8年11月11日（火）13：30～15：30

テーマ：人材を“惹きつけ”“見極める” 中小企業の人材採用術

場 所：丸亀商工会議所 3階 会議室

講 師：(株)ヒューマンファースト 山本 陽亮 氏



2. 求人サイト「マイナビ」への掲載

「マイナビ転職」および「マイナビバイト」を活用し、UIJターン希望者を含む幅広い層へアプローチしました。掲載にあたっては、専門スタッフが各事業所を訪問し、人材確保に向けた訴求ポイントの助言（ヒアリング）も実施しています。

3. 「マイナビ転職フェア 高松」への共同出展（令和8年1月24日（土））

高松シンボルタワーにて開催された合同就職説明会に、当会議所の会員企業も参画しました。

- 総来場者数：147名
- 1社あたりの平均着席数：13.1名
- 出展企業満足度：96.6% と非常に高い評価となりました。

転職フェアから見る「今」の求職者属性

今回のフェアには、以下のような意欲の高い人材が集まりました。

- 若手層が中心：来場者の 54.6%が 20代（21～30歳）であり、35歳以下を含めると全体の約 76%を占めています。
- 即戦力・在職者が多数：現在の就業状況として、72.7%が「正社員」として在職中であり、働きながらより良い環境を求めている層が主流です。

- 地元志向の強さ：来場者の**89.9%**が香川県在住です。丸亀市周辺からの来場も多く、地域密着型の採用が期待できる結果となりました。
-

会員事業者の皆様へ

有効求人倍率が高止まりする中（丸亀エリア：1.40倍）、従来通りの求人票だけでは人材の確保が難しくなっています。今回の事業では、「自社の魅力を言語化し、適切な媒体で、直接求職者と対話する」ことの重要性が改めて浮き彫りになりました。「採用活動をどう始めていいか分からぬ」「若手層にアピールしたい」そのような悩みをお持ちの事業主様は、ぜひ丸亀商工会議所の個別相談窓口をご活用ください。今回の事例をもとに、貴社の採用活動をバックアップいたします。

お問い合わせ：丸亀商工会議所 電話番号：0877-22-2371